

社会福祉ライブラリー 開館から半年！

新装・再開館した県内で初めての社会福祉分野専門の図書館

沖縄県総合福祉センター内（東棟2階）の社会福祉ライブラリーは昨年の十一月より、図書の貸出しをしています。「福祉の図書館」ですが、専門書から絵本まで、幅広くそろえています。

これまでに、約150冊の最新刊本を購入しました。今年度も新しい本をそろえる予定です。新刊の中から一部を紹介すると、『介護サービス情報の公表制度 改訂 事業者向けハンドブック』（居宅系・施設系・医療系やモブ・ノリオ著『介護入門』



▲明るく、ゆったりとした館内

『なぜ人は虐待するのか 障害のある人の尊厳を守るために』、『完全図解 新しい介護』『Q&A DVDハンドブック改訂版』などの福祉分野の本や絵本も入りました。また、最近では災害に関する書籍が多数、そろいました。

明るい館内で、ゆったりと読書を楽しみませんか、利用をお待ちしています。

★初めて利用するときは

県内に在住・在勤・在学している小学生以上の方なら、どなたでも借りることができます。



本を借りる場合には、『利用者カード』が必要です。受付カウンターにある申し込み用紙に必要事項を記入して住所・氏名などを確認できる（運転免許証・健康保険証・学生証）を提示して下さい。その場でカードを発行します。

★本をかりる

一人5冊（巻）まで、期間は2週間以内（貸出し無料）

＊来館できない方でも、郵送にて本をかりることができます。（県内のみ、郵送料は利用者の負担）
＊事典などの参考図書、行政資料・報告書・新聞、機関誌は館内でご覧ください。

＊3冊以上の貸出しで、専用のバッグに入れます。（写真）



▲貸出し用バッグ

★本をかえす

本は受付カウンターにお返しください。（カードは必要ありません。）



▲開館後の返却用カート

＊時間外の返却もできます。センター東棟1階にある【返却カート】をご利用下さい。（写真）

生活福祉資金貸付制度

～福祉資金（福祉費）の紹介～

本制度は、低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し、民生委員の援助指導のもと必要な資金の貸付を行い世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れることを目的としています。必要に応じて様々な資金種類がございますが、今回は「福祉資金（福祉費）」についてご紹介します。

※ご相談については、お近くの民生委員、または市町村社協へお問い合わせ下さい。

福祉資金（福祉費）	
主な使途内容	結婚、出産、葬祭に必要な経費 転居の際に必要な経費 など
対 象	低所得世帯・障害者・高齢者世帯
貸付限度額	50万円
据置期間	※据置期間：最大6ヶ月
返済期間	3年以内
連帯保証人	1名必要
利 子	年利3%

★審査によりご希望に添えない場合があります。又、審査内容についてはお答えできません。

事例紹介

「引越しをして新たな気持ちで」

●世帯構成（5名世帯）

Yさん 40歳 会社員
妻 41歳 パート
子 12歳・8歳・5歳

●借入額（35万円）

●返済回数・月額（36回／約10,000円）

●貸付内容

Yさん世帯は妻と結婚してからこれまで同じアパートに住んできたが、築年数がだいぶたっており老朽化や子どもが大きくなったことを考えると、これからの生活に不安を感じた。そこで、別のアパートへ引越しをしたいと考えたが、費用の用立てがなかなかできずに困り、市町村社協へ生活福祉資金の借入の相談をした。

相談を進めながら引越し先のアパート探しを行い、また民生委員からもアドバイスをもらった結果、今と同じ賃料で築年数の浅い物件を見つけることができた。さっそく見積りを取り、また、引越し作業については家族や友人と一緒にできる目処がついたため、アパート入居費用だけを福祉資金にて借入れをすることになった。

引越しを計画しながら、家具や衣服の整理整頓について家族皆で考えることができ、引越し後には手狭だが子供用の部屋をきちんと用意することができた。

その後は、住まいについて不安を感じることなく仕事や勉強に集中でき、安心して生活しており、返済についても費用を減らせた分、大きな負担にはならず順調に行っている。

“開催告知”

「認知症高齢者ケアセミナー」

沖縄県介護実習普及センターでは、年2回夏季と冬季に開催しています。

夏季のセミナー対象は、介護従事者になります。「認知症って何ですか？」とご家族に聞かれた時どれだけの従事者が、分りやすく説明をできるでしょうか？理解をされている様でされていない認知症を追究しましょう。他人事ではないのです。そして、人として忘れている事を思い出しましょう。

冬季には、2回目の「認知症高齢者ケアセミナー」を開催します。

冬季は、一般県民が対象となります。いつかは、誰もが老いてゆくその中で、知りたい健康・病気の知識や情報が交錯しています。難しい専門用語が並び、理解しづらい状況です。そこで、当センターでは、新しい試みを考えました。上映型講演会です。ご自身の目で見て耳で聞きて、いろいろな事を感じとってください。

＊時間外の返却

月曜～金曜日 閉館～午後9時
土曜日 午前9時～午後9時

★本の予約

読みたい本が（貸出し中）のとき貸出し予約の申込書で、本の予約ができます。

★本のリクエスト

「あの専門書がない」、「ほかの図書館にはあった」、「自分で買うにはちよつと」、「この本はおすすめ！」という本をリクエスト用紙に書いていただければ、予算の範囲にて可能な限り提供させていただきます。

★開館日時

月曜日～金曜日
午前9時～午後5時まで

★休館日

毎週土曜日・日曜日、国民の祝日、休日、毎月第1火曜日（館内整理日）、12月29日～1月3日（年末年始）特別整理期間（年間15日間※日程は決まり次第、ホームページなどでお知らせ）

★お問合せ先

社会福祉ライブラリー
沖縄県総合福祉センター東棟二階
電話（098）887-2000
FAX（098）887-2024

【夏季開催日】

日時：7月15日 火曜日
午後13時～17時

●会場：沖縄県総合福祉センター東棟一階ゆいほーる

●対象：介護従事者

●演題：「求められる認知症介護とは？」・「現場の声から」

●申込：お電話になりますが、定員に達し次第〆切となります。ご了承ください。

【冬季開催日】

日時：12月18日 木曜日

●場所：浦添市でだこホール

●対象：一般県民

●上映：「折り梅」

●講演：松井久子監督

●申込：10月1日から



お問い合わせ
沖縄県介護実習普及センター
電話 098-882-1484
FAX 098-882-1486
番号の間違えがありません様に
願います。